

多様な「人材」を育む地域 ～人が育ち、地域がつながる～

24. 学校教育

| 事業名 | 予算額(千円) | 事業内容 |
|----------------------------|---------|--|
| 複式授業解消事業 | 2,677 | 小学校が少人数のため2つの学年で編成された複式学級の主要授業(国語、算数等)を、臨時講師を配置することで1学年ずつ分けて授業し、複式授業の解消を図り教育の充実をめざす。 |
| 【重点】 スクールソーシャルワーカー活用事業 | 2,313 | いじめや不登校等の課題を抱える児童生徒・保護者に対して、専門的な知識や経験を用いて支援を行うスクールソーシャルワーカーを設置し、教育相談体制の充実を図る。 |
| 小中学校特別支援員配置事業 | 13,566 | 学習支援を必要とする児童・生徒のため、小中学校に特別支援員を配置する。 |
| 【重点】 津久見高校地域振興協議会助成事業 | 5,923 | 市内唯一の高校である津久見高校の振興を推進する協議会に対し、支援を行うことで高校の魅力向上と情報発信を行い、入学希望者の確保をめざす。(令和8年度協議会実施予定事業:地域に貢献できる人材育成支援事業、入学応援金事業、小中高連携支援事業、硬式野球部強化事業など) |
| 外国語指導助手活用事業 | 9,916 | 新学習指導要領(令和2年度から小学生3・4年生で外国語活動が年間35時間、5・6年生で教科として年間70時間実施)へ対応し、効果的な外国語教育を推進するため、平成30年度から2名の外国語指導助手を小学校・中学校へ各1名配置している。 |
| hyper-QU活用事業 | 629 | 学級集団の状態、個人の学級適応感の状況を分析する検査で、教師による子どもの「見守り・観察」と子どもの「実態」とのズレを補うことができ、この結果から、これまでの指導の見直し、問題解決に向けた学級経営や授業の工夫が可能となる。(小学校3～6年生、中学校1～3年生) |
| 学力調査事業 | 790 | 全校で取り組んでいる基礎学力定着及び弱点補強の補充学習の検証を行い、具体的な指導・支援の計画を立て学び残しのないよう取り組み、さらなる学力向上の取組強化のために実施する。 |
| デジタルドリル・デジタル教科書活用等事業 | 4,175 | 小中学生が活用するタブレットにデジタルドリルを整備することにより、個々の習熟度に合った学習ができるようになる。あわせて、指導者が教材の活用を通して、児童生徒個々の状況に応じた指導を行うことができるようになる。また、デジタル教科書「理科」を導入することにより、各校の理科専科教員が、視覚的・聴覚的に有効に活用しながら学習内容の定着を図ることができる。 |
| 事業名 | 予算額(千円) | 事業内容 |
| 【重点】 学校施設改修事業(千怒小学校) | 10,500 | 令和7年度に完了した「千怒小長寿命化改修工事設計」を基に工事内容変更に伴う変更設計等を行う。 |
| 学校空調設備設置事業 | 154,080 | 児童の安全・安心な学校生活等を確保するため、堅徳小学校、青江小学校、津久見小学校、千怒小学校の各特別教室(計17部屋)に空調設備を設置する。 |
| 【新規】 学校施設改修事業(堅徳小学校) | 16,587 | 堅徳小学校体育館にある水銀灯を全面LED照明へ更新する。 |
| 【新規】 廃校施設解体事業 | 124,760 | 廃校となった長目小学校の校舎、浄化槽、プール等の解体を行う。 |
| 【重点】 中学校における部活動指導員の配置事業 | 1,132 | 部活動指導員は中学校の教育計画に基づき、生徒の自主的、自発的な参加により行われる部活動において、校長の監督を受け、技術的な指導に従事することとし、実技指導、安全・障害予防に関する知識・技能の指導、当該中学校外での部活動(大会・練習試合等)の引率などの職務を行う。(年間210時間以内) |
| 【物価高騰】 物価高騰に伴う学校給食費支援事業 | 9,503 | 物価高騰による小中学校の給食への影響を軽減するため、物価高騰相当分の食材費及び原材料費の支援を行う。 |
| 【重点】 学校給食費保護者負担軽減事業 | 40,736 | 「物価高騰に伴う学校給食費支援事業」に加え、保護者の負担軽減のため、給食費全額の支援を行う。 |

25. 社会教育 ・ 26. 青少年の健全育成

| 事業名 | 予算額(千円) | 事業内容 |
|---------------------------|---------|--|
| 【重点】 地域と学校の連携・協働体制構築事業 | 2,823 | 地域社会の連携のもと、子どもの学習活動の充実を図るため、地域サポーターを講師とした「放課後学習クラブ」や「土曜寺子屋つくみ塾」「春と夏の学習クラブ」を開催する。 |
| 【新規】 地区集会所等整備事業 | 5,000 | 老朽化に伴って改修や修繕等が必要となっている地区集会所及び自治公民館の整備に要する経費の一部を補助する。 |

27. 地域文化・伝統芸能 ・ 28. スポーツ・レクリエーション

| 事業名 | 予算額(千円) | 事業内容 |
|-----------------------|---------|--|
| 芸術文化振興事業 | 6,958 | より優れた芸術文化の鑑賞及び児童文化の創造・発展のために活動している「津久見榿の実会」をはじめ、「津久見観劇会」「津久見市文化協会」等への助成を通じて、文化活動団体を支援し、市民の主体的な活動を推進する。 |
| 文化財保護対策事業 | 2,688 | 令和8年度から10年間の計画期間が開始する「津久見市文化財保存活用地域計画」に基づき、市内に点在する歴史・文化的資源の保存及び活用を図る。また、貴重な地域資源の活用にあたっては、地元地区と協議し、活用に向けた環境整備に努めつつ、学習資源としての周知を行う。 |
| 生涯スポーツ及び競技スポーツの強化推進事業 | 7,163 | 市内のスポーツ団体が上位大会へ進出した際の助成をはじめ、スポーツに関する各種事業を実施・展開することにより、スポーツの振興及び市民体力の向上を図る。また、県民スポーツ大会における上位入賞を目指し、各種競技団体への支援を行うことで、競技スポーツの強化や郷土意識の醸成につなげる。 |
| 【新規】 体育施設改修事業 | 98,209 | 老朽化が進む体育施設のうち、太平洋セメント津久見スタジアム(市民野球場)の防球フェンス補修及び市民体育館の体育室床や照明、バスケットゴール等の大規模改修を行う。 |

29. 地域コミュニティ

| 事業名 | 予算額(千円) | 事業内容 |
|-----------------------------|---------|---|
| 【新規】 ふるさと津久見同窓会開催支援事業補助金 | 500 | 関係人口の創出や郷土愛を醸成する取り組みとして、市内での同窓会開催を支援する。 |
| 【重点】 地域おこし協力隊活動事業 | 16,054 | 人口減少や高齢化等の進行が著しい中、地域外の人材を積極的に受け入れ、地域おこしの支援や住民の生活支援などの活動を通じて地域力の維持・強化を図る。また、地域おこし協力隊への起業支援などを行うことにより、地域活性化や任期終了後の定住・定着につなげていく。 |

30. 男女共同参画・人権尊重社会

| 事業名 | 予算額(千円) | 事業内容 |
|-------------------------|---------|--|
| 【新規】 人権教育・啓発基本計画策定業務 | 3,641 | 令和7年度に実施した市民意識調査の結果や現在の社会情勢などを勘案するとともに、さまざまな人権課題に関する施策の推進や市民の基本的な人権が尊重されるまちづくりの推進に努めるため、「第3次人権教育・啓発基本計画」を策定する。 |